

Dell Command | Power Manager バージョン

2.2

ユーザー ガイド



メモ、注意、警告

 **メモ:** 製品を使いやすくするための重要な情報を説明しています。

 **注意:** ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その危険を回避するための方法を説明しています。

 **警告:** 物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

章 1: はじめに	5
主な機能.....	5
ソフトウェアへのアクセス.....	5
章 2: バッテリー情報	6
バッテリー正常性.....	6
バッテリー設定.....	7
バッテリー設定の選択.....	7
カスタムバッテリー設定の作成.....	7
バッテリー充電状態.....	8
章 3: 高度な充電	9
高度な充電の有効化.....	9
章 4: Peak Shift	10
ピークシフトの有効化.....	10
章 5: 温度管理	12
温度管理の設定の変更.....	12
章 6: バッテリーエクステンダ	13
バッテリー充電の拡張.....	13
バッテリーエクステンダをオフにする.....	13
章 7: アラートの管理	14
アラートを有効または無効にする.....	14
アラートのデフォルト復元.....	14
章 8: 管理	15
ソフトウェアのインストール、アンインストール、およびアップグレード.....	15
グループポリシーテンプレート.....	16
グループポリシー管理コンソールのインストール.....	16
グループポリシーテンプレートのインストール.....	17
グループポリシーのカスタマイズ.....	17
グループポリシーの適用.....	17
グループポリシー設定のカスタマイズ.....	18
バッテリー情報グループポリシー.....	18
ピークシフトグループポリシー.....	19
高度な充電グループポリシー.....	20
バッテリーエクステンダグループポリシー.....	20
アラート管理グループポリシー.....	20
温度管理グループポリシー.....	21
製品に関するフィードバックリンクグループポリシー.....	21

章 9: トラブルシューティング	22
イベントログの表示.....	22

はじめに

Dell Command | Power Manager ソフトウェアは、Windows 7、Windows 8、および Windows 10 オペレーティングシステムを実行する Dell ノートパソコンおよびタブレットを対象に、簡易化された効率的な電源管理機能を提供します。

トピック：

- [主な機能](#)
- [ソフトウェアへのアクセス](#)

主な機能

- **バッテリー情報** - 取り付けられた最大 6 台のバッテリーの正常性情報を、システム機能に基づいて表示し、バッテリー設定の編集またはカスタムでバッテリー設定を作成します。
- **高度な充電モード** - バッテリー持続時間が延びるようにバッテリーの充電を制御します。
- **ピークシフト** - 1 日の特定の時間中に、システムが電源に直接差し込まれていても、システムを自動的にバッテリー電源に切り替えることで消費電力を削減します。
- **サーマル管理** - パフォーマンス、システム表面温度、およびファンの異音を管理するためにプロセッサと冷却ファンを統制します。
- **バッテリーエクステンダ** - CPU パワーレベル、画面輝度、キーボードの照明レベルに影響を与え、オーディオをミュートすることによって、バッテリーの充電を節約します。
- **通知の管理** - アダプタ、バッテリー、ドッキングステーション、温度、およびその他の種類のアラートを有効または無効にします。
- **グループポリシー** - デフォルト設定を容易に適用、および/またはユーザーによる電源アラートシステムイベント、電源管理、温度管理、バッテリーエクステンダ、およびバッテリー設定の変更を阻止します。
- **製品に関するフィードバック** - ソフトウェアに対するフィードバックを提供します。

ソフトウェアへのアクセス

Dell Command | Power Manager ユーザーインターフェースを開くには、Windows スタートボタンをクリックし、次の手順のいずれかを行います。

- **コントロールパネル** > **Dell Command | Power Manager** とクリックします。
- **コントロールパネル** > **電源オプション** とクリックしてから、左ペインにある Dell Command | Power Manager をクリックします。
- **プログラムとファイルの検索** フィールドに *Dell Command | Power Manager* と入力します。

バッテリー情報

警告: 互換性のないバッテリーまたは Dell 製以外のバッテリーを取り付けると、火災または爆発を引き起こす可能性が高くなります。Dell システムでは、正規の Dell 製バッテリーのみを使用してください。

メモ: デル製以外のバッテリーがシステムに取り付けられている場合、バッテリー画像はオレンジ色で表示されます。

Dell Command | Power Manager は、お使いのシステムのバッテリーについて、次を含む詳細情報を提供します。

- お使いのシステムがコンセントにつながれている、またはバッテリー電源を使用しているか
- お使いのシステムに残った総電力量の割合
- ピークシフトとエクステンダのステータス (該当する場合)
- [バッテリー正常性](#)
- [バッテリー充電状態](#)
- [バッテリー設定](#)
- バッテリータイプ (標準、延長保証、または強化)
- 接続 (プライマリ、バッテリースライス、またはモジュラーベイ)
- 製造元
- Dell バッテリー (はいまたはいいえ)
- シリアル番号

メモ: PPID が常に表示されるとは限りません。

- PPID (Piece Part ID、部品ピース識別番号)

このソフトウェアは、最大 6 個のバッテリーをサポートします。特定のバッテリーについての詳細を表示するには、バッテリー番号 (バッテリー #1、バッテリー #2、等) をクリックします。システムに搭載されている追加のバッテリーを表示するには、スクロールダウンします。

このオプションが、システム管理者によって使用可能になっている場合、左側のペインのリンクから交換用バッテリーを注文できます。

トピック :

- [バッテリー正常性](#)
- [バッテリー設定](#)
- [バッテリー充電状態](#)

バッテリー正常性

バッテリー正常性は、システムに対して使用できる充電量を示します。バッテリー正常性は一般的に、バッテリーの使用頻度と使用状況に応じた速さで時間と共に低下していきます。

バッテリー正常性を示すため、Dell Command | Power Manager では次の 4 つの円形アイコンが使用されます。色が付いた円形アイコンの数がバッテリー正常性を示します。

表 1. バッテリー正常性インジケータコード







コード	説明
	優良 - バッテリーは最大能力で動作しています。


表 1. バッテリー正常性インジケータコード (続き)

	良 - バッテリーは正常充電が可能ですが、長期的なバッテリー寿命が減少しつつあることから、動作時間の短縮が見受けられる場合があります。
	並 - バッテリーは正常充電が可能ですが、耐用期間の終わりに近づいています。新しいバッテリーを早めに購入いただくことをお勧めします。
	不良 - バッテリーは十分な電力を供給しなくなっています。このバッテリーは交換することをお勧めします。
	バッテリーは動作しなくなっており、バッテリーの状態を判断できません。バッテリーを交換することをお勧めします。


 **メモ:** 正常性情報は、お使いのシステムにデル製のバッテリーが取り付けられている場合にのみ利用できます。

バッテリー設定

Dell Command | Power Manager で、ユーザーは特定のシステム使用パターンに適した **バッテリー設定** を選択できます。たとえば、バッテリーの寿命を延ばすことが目的の設定にしたり、充電時間を短くすることが目的の設定にしたりすることができます。


 **メモ:** バッテリー設定は、お使いのシステムにデル製のバッテリーが取り付けられている場合にのみ変更できます。

使用可能な設定は、バッテリーに応じて限られている場合があります。利用可能なバッテリー設定は次のとおりです。

- **標準** - 標準速度でバッテリーをフル充電します。この設定にすると、適度に高速な充電時間を実現しながらバッテリー寿命も延ばすという、バランスの取れたアプローチを採用できます。バッテリー電源と外部電源を頻繁に切り替えるユーザーにお勧めします。
- **ExpressCharge™** - デルの高速充電テクノロジーによりバッテリーをすばやく充電します。バッテリーをすばやく充電する必要があるユーザーにお勧めします。システムの電源がオフになっている場合に、通常は 1 時間で 80 %、2 時間で 100 % バッテリーを充電できます。システムの電源がオンの場合、充電時間はもっと長くなります。
 **メモ:** ExpressCharge 設定にすると、他の設定に比べてバッテリー正常性が早く衰える原因となる可能性があります。
- **主に AC 使用** - 充電しきい値を低くしてバッテリーの寿命を延ばします。バッテリーは 100 % まで充電されなくなります。主に外部電源に接続してシステムを操作するユーザーにお勧めします。
- **適応** - ユーザーの典型的な使用パターンに基づいてバッテリー設定が自動的に最適化されます。「設定したらあとはお任せ」を好むユーザーにお勧めします。
- **カスタム** - ユーザーがバッテリー充電の開始時間と終了時間を選択します。この設定は上級ユーザーにお勧めします。


バッテリー設定の選択

1. **バッテリー情報** ページで、変更するバッテリー (バッテリー #1 または バッテリー #2 など) をクリックします。

 **メモ:** 高度な充電 が有効化されている場合、バッテリー設定を変更することができるのは 高度な充電 画面からのみです。

2. **設定** をクリックします。

3. 事前設定された **バッテリー設定** を選択するか、**カスタム** を選択して **ご自分の設定を定義** します。

 **メモ:** 使用可能な設定は、バッテリーに応じて限られている場合があります。

4. **OK** をクリックして変更を保存、または **キャンセル** をクリックして変更を破棄します。

カスタムバッテリー設定の作成

カスタム バッテリー設定では、バッテリー充電の開始時と停止時を定義することができます。この設定は、バッテリーの充電サイクルに詳しい上級ユーザーに推奨されます。






メモ: 充電開始値と充電停止値の間には、お使いのシステムの BIOS で指定された最小差が必要です。


1. **バッテリー設定** ページに移動し、**カスタム** をクリックします。
2. **充電開始** で、バッテリーが充電を開始する割合しきい値にスライダを動かすか、テキストボックスに数値を入力してください。たとえば、**60** を入力すると、バッテリーが使用できる総充電量の 60 パーセントを消耗したときに、充電が開始されます。
3. **充電停止** で、バッテリーが充電を停止する割合しきい値にスライダを動かすか、テキストボックスに数値を入力してください。たとえば、**90** を入力すると、使用できる総充電量の 90 パーセントに達したときに、充電が停止されます。
4. **OK** をクリックして設定を適用、または **キャンセル** をクリックして変更を破棄し、**バッテリー情報** ページに戻ります。

バッテリー充電状態

バッテリー情報画面にあるバッテリー番号の横に表示されたバッテリー充電状態インジケータコードを参照すると、バッテリーの充電状態をすばやく確認できます。充電の進捗率、バッテリーの充電状態、および AC 接続状態の正確な情報については、バッテリー番号の下、およびバッテリー画像のすぐ下に表示される **充電状態** を参照してください。

表 2. バッテリー充電状態インジケータコード

コード	充電残量
	80 ~ 100%
	60 ~ 79%
	40 ~ 59%
	20 ~ 39%
	0 ~ 19%

新しいバッテリーを購入するには、左側のパネルの下部にある  をクリックします。

メモ: 充電状態インジケータは、お使いのシステムにデル製のバッテリーが取り付けられている場合にのみ利用できます。

高度な充電

高度な充電は、**高度な充電を有効化**するときに設定する**一日の始まり**の前にバッテリーを1日に一度だけ完全に充電することにより、システムバッテリーの耐用期間を延長するオプションの機能です。それ以外の時間は、システムが電源に直接接続されているときでも、高度な充電がバッテリーを低充電状態（保管用に良い状態）に保ちます。

メモ: ピークシフトと高度な充電に割り当てられた時間が重複する場合、ピークシフトが優先されます。ピークシフトの時間帯にバッテリーは充電されません。

トピック：

- 高度な充電の有効化

高度な充電の有効化

高度な充電はデフォルトで有効化されません。高度な充電が有効化されているときは、この機能がシステム内のすべてのバッテリーに適用され、個々のバッテリーの設定は無効化されます。

1. 左ペインで**高度な充電充電**タブをクリックします。

メモ: この後で高度な充電についての詳細情報を表示する場合は、カーソルを **i** アイコンに重ねます。

2. 高度な充電を有効にするには、ページ上部にあるオン/オフトグルを**オン**位置をクリックします。
3. 各曜日に対してトグルをクリックして、曜日ごとに高度な充電を有効または無効にします。
高度な充電機能を有効化する場合、少なくとも1曜日に対してこの機能を設定する必要があります。
4. 高度な充電がアクティブまたは非アクティブのときに時刻を設定するには、**設定**をクリックします。

メモ: 特定の曜日に対して高度な充電を有効化していない場合は、**時刻設定**ページにその曜日が表示されず、高度な充電スケジュールをその曜日を設定することはできません。**高度な充電**メインページに戻り、その曜日に対して高度な充電を有効化してください。

5. **時刻設定**画面で曜日をクリックします。ページの主要部分で、円形スライダまたはドロップダウンメニューのいずれかを使用して、時刻を設定することができます。

メモ: 時刻は15分単位で選択することができます。例えば、**11:15 AM**または**9:30 PM**を入力できます。

円形スライダは24時間を示しています。円形スライダを使用するには、次の手順を実行します。

- a. **一日の始まり** スライドコントロールを、典型的な就業日の始業時刻にスライドさせます。
- b. **一日の終わり** スライドコントロールを、典型的な就業日の終業時刻にスライドさせます。

メモ: 時間の区分が青色に表示されて、就労時間またはシステムがアクティブな時間を示します。

または、ドロップダウンメニューを使用して時間を設定することもできます：

- a. **一日の始まり** の時刻を選択します。
- b. **一日の終わり** の時刻を選択します。

6. 同じ**設定を複数の日にコピー**チェックボックスを選択します。左ペインでこれらの設定を適用する曜日を選択します。
7. **OK**をクリックして設定を保存、または**キャンセル**をクリックして設定を破棄します。

Peak Shift

ピークシフトは、システムが電源に直接接続されている場合でも、その日の特定の時間にシステムをバッテリー電源に自動で切り替えることによって、電力消費を削減するオプションの機能です。ピークシフトの開始後、システムは、全バッテリーの充電レベルの合計が最小しきい値に達するまでバッテリー電源で動作します。これらの設定の変更方法については、[ピークシフトの有効化](#)を参照してください。しきい値に達したときにシステムがコンセントにつながれている場合、システムは直接電源で駆動しますが、バッテリーはピークシフトが終了するまで充電されません。

ユーザーは、ピークシフトの機能をアクティブまたは非アクティブにする、毎日の開始時刻と終了時刻を設定できます。

メモ: ピークシフトと高度な充電に割り当てられた時間が重複する場合、ピークシフトが優先されます。ピークシフトの時間帯にバッテリーは充電されません。

トピック：

- ピークシフトの有効化

ピークシフトの有効化

- 左ペインで **ピークシフト** タブをクリックします。

メモ: この後で高度な充電についての詳細情報を表示する場合は、カーソルを **ピークシフト** で情報を詳細に表示したい場合のアイコンです。

- ピークシフトを有効にするには、ページ上部にあるトグルの **オン** 位置をクリックします。

メモ: お使いのシステム BIOS には、システムが常に AC 電源（使用可能な場合）を使用するようになる最小しきい値がすでに設定されています。BIOS 設定は常に、ここで入力する設定のすべてに優先します。

- システムが **使用可能なシステムの充電量がこれを下回る場合に AC 電源を復旧** させる割合を選択するには、スライダを動かします。たとえば、15% を選択すると、残りの充電量が 15% を下回った場合、ピークシフト中にシステムがバッテリーから AC 電源に切り替わります。

システムは AC 電源で通常どおりに稼動しますが、バッテリーはピークシフトが終了するまで充電されません。

- ピークシフトを特定の日に有効または無効にするには、各曜日の横にあるトグルをクリックします。

メモ: 特定の曜日に対して 高度な充電 を有効にしていない場合は、時刻設定 ページにその曜日が表示されず、高度な充電スケジュールをその曜日に設定することはできません。高度な充電 メインページに戻り、その曜日に対して 高度な充電 を有効にしてください。

- ピークシフトがアクティブのときの時刻を設定するには、**設定** をクリックします。

- 時間設定** 画面で、曜日をクリックします。円形スライダまたはドロップダウンメニューを使用して、次の手順を行います。


メモ: 時刻は 15 分単位で選択することができます。例えば、**11:15 AM** または **9:30 PM** を入力できます。

メモ: 円形スライダは、24 時間の期間を表します。

- ピークシフトを有効にする**：ピークシフトの開始時間を設定します。

メモ: **AC 電源のみで動作** を有効化すると、ピークシフトの開始と AC 電源での動作の間の時間が青色で示され、AC 電源での動作の開始とピークシフトの終了の間の時間が黄色で示されます。緑色は、バッテリーを充電せずに AC 電源で動作する期間を示します。

- システムがバッテリーを充電せずに AC 電源のみで動作し始める時刻を設定する**：バッテリーを充電せずに AC 電源で動作するチェックボックスを選択してから、システムがバッテリーを充電せずに AC 電源のみで動作し始める時刻を選択します。
- ピークシフトを終了する**：ピークシフトの終了時間を選択します。

 **メモ:** 同じ設定を複数の日にコピー チェックボックスは、このページから移動すると自動的にクリアされます。

7. 同じ設定を複数の日にコピー を選択します。次に、これらの設定が適用される曜日を左ペインで選択します。
8. 変更を保存するには **OK** をクリックし、破棄するには **キャンセル** をクリックします。

温度管理

メモ: お使いのシステムが温度設定をサポートしていない場合、温度管理機能は使用できません。

Dell Command | Power Manager では、システムのプロセッサと冷却ファンの設定により、パフォーマンス、システムの表面温度、およびファンの騒音を管理できます。オプションによって、この3つの要素のバランスが異なります。システムの使用方法に最も適した設定を選択してください。

注意: ファンに問題がある場合、温度管理機能は無効になります。

設定	説明
最適化	パフォーマンス、騒音、および温度のバランスを適切に調整します。
クール	システムの表面温度を低めに維持するため、冷却ファンの速度を上げます。システムの騒音が大きくなり、パフォーマンスが低下する可能性があります。
静音	ファンの騒音を抑えるため、冷却ファンとプロセッサの速度を下げます。この設定では、システムのパフォーマンスが低下し、システムの表面温度が上昇する可能性があります。
ウルトラパフォーマンス	システムのパフォーマンスを向上させるため、プロセッサと冷却ファン両方の速度を上げます。この設定では、騒音が大きくなり、システムの表面温度が上昇する可能性があります。

その他の温度設定オプションを、お使いのオペレーティングシステムから利用できる場合があります。**温度管理** ページの右上にある **OS の電源プラン** ボックスで、**コントロールパネル** をクリックしてください。

お使いのシステムでの Dell Command | Power Manager を使用した温度管理の設定変更の手順については、「[温度管理の設定の変更](#)」を参照してください。

トピック：

- [温度管理の設定の変更](#)

温度管理の設定の変更

温度管理の設定を変更するには、次の手順に従います。

1. **温度管理** タブをクリックします。
2. 選択する温度管理の設定の横にあるラジオボタンをクリックします。

バッテリーエクステンダ

Dell Command | Power Manager のバッテリーエクステンダ機能を使用すると、バッテリーの充電残量を節約できます。

メモ: お使いのシステムが CPU 電力削減 (静音温度設定) をサポートしていない場合は、Dell Command | Power Manager のバッテリーエクステンダ機能を利用できません。

メモ: バッテリーエクステンダは、バッテリーエクステンダ機能内で行った設定変更のみをレポートします。BIOS およびオペレーティングシステムの設定内で行った、バッテリー消費量に影響する変更は、バッテリーエクステンダ内では反映されません。

メモ: システムをコンセントに接続すると、バッテリーエクステンダを有効にすることはできません。

エクステンダを使用すると、次のような影響があります。

- CPU の電源レベルの低下
- 画面の輝度のレベル
- キーボード照明レベル
- オーディオミュート

バッテリーエクステンダ タブで次の操作が可能です。

- [バッテリーエクステンダのオンとオフの切り替え](#)
- [バッテリーエクステンダ設定 画面へのアクセス](#)
- [バッテリー設定の概要の表示](#)

トピック：

- [バッテリー充電の拡張](#)
- [バッテリーエクステンダをオフにする](#)

バッテリー充電の拡張

Dell Command | Power Manager のバッテリー エクステンダー機能を使用して、お使いのシステムのバッテリー消費量に影響する一部のシステム機能の設定を変更することができます。バッテリー エクステンダーにアクセスするには、次の手順に従います。

1. 左ペインで **バッテリー エクステンダー** タブをクリックします。
2. **設定** ボタンをクリックします。
3. 適用したい機能の横にあるボックスをクリックし、利用可能な位置でスライダーをスライドするか、パーセンテージの数値を入力して、適用する変更のレベルを調整します。
4. **OK** をクリックすると変更が適用され、**キャンセル** をクリックすると変更は破棄されます。
5. トグルをクリックして、オンの位置に切り替えます。

バッテリー エクステンダーで変更した設定を復元するには、**デフォルトの復元** をクリックします。

バッテリーエクステンダをオフにする

バッテリーエクステンダ機能をオフにするには、次を行います。

メモ: バッテリーエクステンダをオフにすると、設定変更は、バッテリーエクステンダをオンにした時に有効になっていた設定に戻ります。

1. 左ペインで **バッテリーエクステンダ** タブをクリックします。
2. コントロールを **オフ** の位置にスライドさせます。

アラートの管理

Dell Command | Power Manager では、次のタイプのアラートを有効または無効にすることができます。

- アダプタアラート
- バッテリアラート
- ドッキングステーションアラート
- その他のアラート
- 温度アラート

トピック：

- [アラートを有効または無効にする](#)
- [アラートのデフォルト復元](#)

アラートを有効または無効にする

アラートを有効または無効にするには、次を行います。

1. 左ペインで **アラートの管理** タブをクリックします。
2. アラートリストを展開するには、カテゴリの横の展開アイコンをクリックします。
3. アラートの横にあるトグルをクリックして **オン** または **オフ** にします。

アラートのデフォルト復元

アラートカテゴリのデフォルト設定を復元するには、次のいずれかを実行します。

1. 左ペインで **アラートの管理** タブをクリックします。
2. 関連する1つまたは複数のカテゴリの、**デフォルトの復元** をクリックします。

本章では、ソフトウェアのインストール、アンインストール、アップグレードとグループポリシーの有効化とカスタマイズを含む Dell Command | Power Manager 管理機能について詳細を説明します。

△ 注意: 本章のタスクは、システム管理者のみが行うようにしてください。

トピック：

- ソフトウェアのインストール、アンインストール、およびアップグレード
- グループポリシーテンプレート
- グループポリシー設定のカスタマイズ

ソフトウェアのインストール、アンインストール、およびアップグレード

サポートされているシステムには、工場出荷時に Dell Command | Power Manager がインストールされており、これは Dell Update Package (DUP、dell.com/support で入手可能) としても発売されています。インストーラは OS 固有のため、32 ビットと 64 ビットのシステムでそれぞれ異なる DUP が必要です。システム管理者は、DUP インストールウィザードを使用して、ソフトウェアをインストール、アンインストール、およびアップグレードできます。

△ 注意: Dell Command | Power Manager および Dell Feature Enhancement Pack (DFEP) は同じシステム上で共存できません。拮抗を防ぐには、Dell Command | Power Manager をインストールする前に、DFEP をアンインストールする必要があります。

DUP をダウンロードして解凍するには、次を行います。

システム管理者は、Dell Update Packages (DUP) (dell.com/support で入手可能) を使用して、Dell Command | Power Manager をインストール、アンインストール、およびアップグレードできます。

ⓘ メモ: 「DUP.exe」は、ダウンロードした DUP ファイルです。

1. dell.com/support から DUP.exe ファイルをダウンロードします。
2. *.exe ファイルをダブルクリックしてインストールウィザードを開始します。
3. ウィザードの手順に従い、インストール、アンインストール、またはアップグレードを完了します。

DUP を使用して Dell Command | Power Manager をインストールするには、次を行います。

- サイレントインストール

```
DUP.exe /s
```

- DUP の解凍

```
DUP.exe /s /e=C:\extractedDir
```

- デフォルトログファイルの場所をユーザーが指定したパスに変更

```
DUP.exe /l="<C:\log path\log.txt>"
```

setup.exe を使用して Dell Command | Power Manager をインストールするには、次のいずれかのオプションを選択します。

ⓘ メモ: 先ず DUP を解凍してから、setup.exe ファイルに移動して、以下の手順に従ってください。

ⓘ メモ: 変数は山括弧で囲まれたイタリック体で表記されています。たとえば <os arch> であれば、ここには 32 または 64 を入力し、32 ビットと 64 ビットのいずれのオペレーティングシステムをインストールするかを示します。

- verbose ログでの標準インストール

```
DCPM_Setup<os_arch>_2_0_0.exe /v"/1*v<v> <log_file_path>"
```

たとえば、次のとおりです。

```
DCPM_Setup64_2_0_0.exe /v"/1*v<v> C:\Users\Administrator\Desktop\installlog.txt"
```

- サイレントインストール

```
DCPM_Setup<os_arch>_2_0_0.exe /s /v"/qn"
```

たとえば、次のとおりです。

```
DCPM_Setup64_2_0_0.exe /s /v"/qn"
```

- verbose ログでのサイレントインストール

```
DCPM_Setup<os_arch>_2_0_0.exe /s /v"/1*v<v> <log_file_path> /qn"
```

たとえば、次のとおりです。

```
DCPM_Setup64_2_0_0.exe /s /v"/1*v<v> C:\Users\Administrator\Desktop\installlog.txt /qn"
```

- アンインストール

```
DCPM_Setup<os_arch>_2_0_0.exe /x
```

たとえば、次のとおりです。

```
DCPM_Setup64_2_0_0.exe /x
```

メモ: デルでは、Windows のコントロールパネルにある **プログラムと機能** を使用してアプリケーションをアンインストールすることを Dell recommends。

グループポリシーテンプレート

システム管理者は、Windows Server のグループポリシー機能を使用して、複数のシステム全体に対して同じ Dell Command | Power Manager 設定を迅速かつ容易に適用することができます。Windows グループポリシーについての詳細は、<http://technet.microsoft.com/en-us/windowsserver/bb310732.aspx> の TechNet 記事を参照してください。

システムにグループポリシーテンプレートを適用した後、エンドユーザーはそのテンプレートに関連する設定を変更できません。

グループポリシーテンプレートを使用するには、次の手順を実行します。

1. グループポリシー管理コンソールを **インストール** します。
2. グループポリシーテンプレートを **インストール** します。
3. オプションとして、1つ、または複数のポリシーを **カスタマイズ** します。
4. ポリシーを特定のシステム、グループ、またはユーザーに **適用** します。

メモ: 使用可能な設定のすべてが管理者によって制限されている場合、ユーザーはどの設定も変更できません。ただし、管理者が一部の設定のみを選択して制限した場合、残りの設定はユーザーによる変更が可能です。

グループポリシー管理コンソールのインストール

Dell Command | Power Manager は、Windows Server でグループポリシー管理コンソール (GPMC) を使用して、グループポリシーを管理します。GPMC 機能は Windows Server 2008 以降に含まれていますが、オペレーティングシステムと共に自動的にインストールされるものではありません。システム管理者が Server Manager または Windows PowerShell を使用してドメインサーバー上に GPMC をインストールする必要があります。GPMC のインストールの詳細な手順は、<http://technet.microsoft.com/en-us/library/cc725932.aspx> で入手可能な TechNet 記事を参照してください。

GPMC のインストールに加え、システム管理者はサーバー役割として Active Directory を設定する必要もあります。サーバーマネージャで **役割** を右クリックし、**役割の追加** をクリックします。サーバーの役割画面で **Active Directory** ドメインサービス を選択し、ウィザードを完了します。

グループポリシーテンプレートのインストール

グループポリシーテンプレートの作成、適用、または変更を行う前に、システム管理者はまずテンプレートをグループポリシー管理コンソール (GPMC) 内で使用可能にする必要があります。

1. Dell Command | Power Manager DUP を取得し、解凍します。
 - お使いのシステム向けの Dell Command | Power Manager DUP は、dell.com/support からダウンロードできます。
 - パッケージをダウンロードしたら、それを実行して **解凍** オプションを選択し、ファイルを解凍します。
2. ドメインサーバーで、前の手順で Dell Command | Power Manager を解凍したディレクトリに移動します。
3. PolicyDefinitions フォルダを開きます。
4. PolicyDefinitions フォルダ内の .admx ファイルを、デフォルトの Windows PolicyDefinitions フォルダにコピーします。デフォルトパスは通常 C:\Windows\PolicyDefinitions\ です。
5. PolicyDefinitions\

これでグループポリシーが GPMC の **管理用テンプレート** 下で使用可能になりました。

グループポリシーのカスタマイズ

Dell Command | Power Manager には多くのグループポリシー設定が含まれており、システム管理者はドメインおよび環境要件に応じてそれらをカスタマイズすることができます。Dell Command | Power Manager グループポリシー設定を行うには、次の手順を実行します。

1. グループポリシー管理エディタを開きます。
 - a. **Server Manager** > **機能** > **グループポリシー管理** > **フォレスト : <ドメイン名> > ドメイン > <ドメイン名>** とクリックします。
 - b. **デフォルトドメインポリシー** を右クリックして **編集** を選択します。
2. 左ペインで **コンピュータの構成** > **ポリシー** > **管理用テンプレート** > **システム** > **Dell > Command Power Manager** と展開します。
3. 左ペインで、ドメインに適用する設定を行うためのカテゴリをひとつ選択します。

使用可能なグループポリシーとそれらの値の完全リストは、お使いのドメインサーバー上のグループポリシー管理エディタを参照してください。

グループポリシーの適用

システム管理者は、グループポリシー管理エディタでグループポリシーオブジェクト (GPO) と Active Directory 組織部門 (OU) を関連付けることによって、グループポリシーを特定のシステム、グループ、またはユーザーに適用することができます。

1. 新規グループポリシーオブジェクト (GPO) を作成します。
 - a. お使いのドメインのグループポリシー管理で、ツリーを **グループポリシーオブジェクト** に展開します。
 - b. **グループポリシーオブジェクト** グループを右クリックし、新規 GPO を作成します。
 - c. GPO の **名前** を入力し、**OK** をクリックします。
2. ポリシーを新規 GPO に追加します。
 - a. ドメインのグループポリシー管理で、前の手順で作成した新規 GPO を右クリックし、**編集** を選択します。
 - b. 左ペインで **コンピュータ設定** > **ポリシー** > **管理用テンプレート** > **システム** > **Dell Command | Power Manager** と選択します。
 - c. 希望のポリシーを設定します。
3. すでに存在していない場合は、Active Directory OU を作成します。
 - a. Active Directory でドメインを右クリックし、**新規** > **組織部門** と選択します。
 - b. 組織部門の **名前** を入力し、**OK** をクリックします。
 - c. 右ペインで新規 OU を右クリックし、**新規** を選択してから、このポリシーが適用されるシステム、グループ、またはユーザーを選択します。

4. GPO を OU にリンクします。
 - a. Active Directory とグループポリシー管理エディタを開きます (開いている場合)。
 - ① **メモ:** 新規 OU を表示するには、グループポリシー管理エディタを再起動する必要があります。
 - b. グループポリシー管理エディタを再起動します。
 - c. **グループポリシー管理** > **ドメイン** > **<ドメイン名>** と選択します。
 - d. OU を右クリックし、**既存の GPO のリンク** を選択します。
 - e. 前の手順で作成した GPO を選択し、**OK** をクリックします。

クライアントシステムへのグループポリシーテンプレート変更の即時適用

グループポリシーテンプレートへの変更は、最初にドメインコントローラにレプリケートされる必要があることから、システムに対して即時に適用はされません。また、クライアントシステムはグループポリシーオブジェクトの更新に最大 90 分かかることがあります。詳細については、[http://technet.microsoft.com/en-us/library/cc782584\(v=ws.10\).aspx](http://technet.microsoft.com/en-us/library/cc782584(v=ws.10).aspx) の TechNet 記事を参照してください。

システム管理者は、手動手順を行ってアップデートがすぐに反映されるよう強制することができます。

1. クライアントシステムで、コマンドウィンドウを開きます。
2. 次のコマンドを入力します。

```
GPOupdate /force
```

3. Enter を押します。

Windows Server 2012 では、システム管理者はグループポリシー管理コンソール (GPMC) からクライアントアップデートを強制することもできます。詳細については、<http://technet.microsoft.com/en-us/library/jj134201.aspx> の TechNet 記事を参照してください。

グループポリシー設定のカスタマイズ

本項では、グループポリシーに関するその他の情報を紹介し、設定のカスタマイズにあたって考慮が必要となる可能性がある特別な注意事項について説明します。

各ポリシーは、アプリケーションの GUI に適用されるオプションの設定と値で構成されます。特定の設定の値を **ユーザー制御** にすると、管理者は GUI におけるその設定へのフルアクセス権をエンドユーザーに与えたこととなります。つまり、その設定に関してはポリシーがないのと同じ状態になります。

Dell Command | Power Manager では、次のグループポリシーを使用できます。

- バッテリー情報
- ピークシフト
- 高度な充電
- バッテリーエクステンダー
- アラートの管理
- 温度管理
- 製品に関するフィードバックリンク

バッテリー情報グループポリシー

このグループ内では、次の 2 つのグループポリシーを使用できます。

- バッテリー設定
- バッテリー注文リンク

バッテリー設定グループポリシー

このポリシーグループを使用して、バッテリー設定をカスタマイズすることができます。バッテリー設定を選択し、オプション (ユーザー制御、標準、ExpressCharge™、適応、カスタム、主に AC) をドロップダウンリストから選択します。

充電モード がカスタムに設定されている場合、開始/停止の値は設定できます。値は各種システム間で異なる場合があります。指定された値がクライアントシステムの最小または最大能力を超える場合は、クライアントシステムの最低値または最大値が使用されます。最小値と最大値を指定する際は、次の点に注意してください。

- 最低開始値は 50%
- 最大停止値は 95%
- 開始値と停止値は、少なくとも 5% の違いがあることが必要

i **メモ:** 無効な設定は無視され、考慮されません。

i **メモ:** カスタム を選択するときは、**充電開始値** と **充電停止値** の両方を設定する必要があります。

i **メモ:** 現在の BIOS 設定をロック が選択されると、UI は現在の BIOS バッテリ設定を読み取り専用として表示します。

i **メモ:** グループポリシーを介した設定の制限によって、Dell Command | Power Manager UI またはシステム BIOS の現在のバッテリー設定は変更されません。

システム管理者は、バッテリー設定ポリシーで使用可能なバッテリー設定を UI 上で表示または非表示に設定することができます。

バッテリー注文リンクグループポリシー

このポリシーはバッテリー注文リンクをカスタマイズします。デフォルトは <http://www.dell.com/batteryhealthmeter> への URL リンクです。

URL、または `mailto:` アドレス (例えば、`mailto:your@email.address`) を入力することができます。`mailto:` アドレスには、クライアントシステムへの E-メールクライアントのインストールが必要になります。

ピークシフトグループポリシー

このグループには次の 3 つのグループポリシーを使用可能です。

● 機能の有効化

システム管理者は、左ペインで次のオプションから選択できます。

- オン - 機能をオンにし、個々の日付および時間設定を、システムに適用します (デフォルト)
- オフ - 機能をオフにします
- 機能非表示 - GUI から機能タブを削除します。

● 曜日 (日曜日、月曜日、火曜日、水曜日、木曜日、金曜日、土曜日)

特定の日付を無効にするには、テンプレートで、時間と分フィールドをすべて 0 (ゼロ) にします。

バッテリー電源のみで動作する時間を設定するには、次を行います。

- 時間を設定 : 0 ~ 23
- 分を設定 : 0、15、30、45

i **メモ:** この設定を無効にするには、時間と分を **通常の電源 / 充電動作に復帰する時間の設定** の時間と分と同じになるように設定します。

バッテリーを充電せずに AC 電源で動作する時間を固定するには、次を行います。

- 時間を設定 : 0 ~ 23
- 分を設定 : 0、15、30、45

i **メモ:** この設定は、**バッテリー電源のみで動作** および **通常の電源 / 充電動作に復帰する** で時間が設定されていない場合に無効になります。

通常の電源 / 充電動作に復帰する時間を固定するには、次を行います。

- 時間を設定 : 0 ~ 23
- 分を設定 : 0、15、30、45

● AC 電源しきい値の復元

しきい値の範囲を設定するには、**最小値** (1~100) および **最大値** (最小値~100) を入力します。最小または最大限界値がクライアントシステムの最小または最大機能を超える場合は、クライアントシステムの最小または最大限界値が使用されます。

① **メモ:** 無効な値が設定された場合、システムはデフォルト値を使用します。

① **メモ:** 選択した最小または最大限界値がクライアントシステムの最小または最大の範囲内がない場合は、クライアントシステムの最低または最大限界値が使用されます。

これらの設定の一般的な使用は次のとおりです。

- 最小および最大しきい値を設定し、しきい値フィールドを空のままにします。これは範囲の限界値を設定しますが、ユーザーインターフェースでのしきい値の変更が可能です。

または：

- しきい値を設定し、最小しきい値と最大しきい値を空のままにします。この値はロックされ、ユーザーインターフェースでは変更できません。

高度な充電グループポリシー

このグループには次の2つのグループポリシーを使用可能です。

● 機能の有効化

システム管理者は、左ペインで次のオプションから詳細を選択できます。

- オン - 機能をオンにし、個々の日付および時間設定を、システムに適用します (デフォルト)
- オフ - 機能をオフにします
- 機能非表示 - GUI から機能タブを削除します。

● 曜日 (日曜日、月曜日、火曜日、水曜日、木曜日、金曜日、土曜日)

特定の日付を無効にするには、テンプレートで、時間と分フィールドをすべて0 (ゼロ) にします。

その日の**開始時刻**を設定するには、次を行います。

- 時間を設定 : 0~23
- 分を設定 : 0、15、30、45

その日の**終了時刻**を設定するには、次を行います。

- 時間を設定 : 0~23
- 分を設定 : 0、15、30、45

バッテリーエクステンダグループポリシー

システム管理者は、バッテリーエクステンダ機能をユーザーに対して非表示にし、ユーザーインターフェースから機能を完全に削除することを選択できます。

① **メモ:** このポリシーが有効な場合、このポリシーは、BIOS がバッテリーエクステンダ機能をサポートしているシステムにのみ適用されます。

アラート管理グループポリシー

グループポリシーは、次のアラートカテゴリで使用します。

- アダプタアラート
- バッテリアラート
- ドッキングステーションアラート
- その他のアラート
- 温度アラート

特定のアラートに使用可能な設定オプションが、次のアラートポリシーカテゴリに含まれています。

- 消灯 - このアラートは、その状態が検出された場合は抑制されている必要があります。
- 点灯 - このアラートは、その状態が検出された場合は表示されている必要があります。

- ユーザーによる制御 - このアラートを表示すかどうかをユーザーが選択できるようにします (デフォルト)。

メモ: アダプタのアラートは、シングルおよびデュアルアダプタのメッセージに適用されます。シングルアダプタとは、ノートブックまたはドッキングステーションに接続されているアダプタで、デュアルアダプタとは、ノートブックがドッキングされている間にドッキングステーションに接続されているアダプタと一緒にノートブックに直接接続されているアダプタです。

温度管理グループポリシー

温度管理グループポリシーには、次のものがあります。

- 機能の有効化

- 温度設定

このポリシーを使用して、システム管理者が次の設定を表示、非表示、またはロックすることができます。

- 最適化
- クール
- 静音
- ウルトラパフォーマンス

製品に関するフィードバックリンクグループポリシー

このポリシーを使用して、GUI上で、製品に関するフィードバックリンクを表示または非表示にすることができます。

トラブルシューティング

トピック：

- イベントログの表示

イベントログの表示

Dell Command | Power Manager はエラーとイベントを Windows イベントログにログします。

1. Windows スタート ボタンをクリックします。
2. コントロールパネル > 管理ツール をクリックします。
3. イベントビューア をダブルクリックして、アプリケーションを新しいウィンドウに開きます。
4. 左ペインで **Windows ログ** を展開し、**アプリケーション** をクリックします。
5. 右ペインで **現在のログをフィルター...** をクリックします。
現在のログをフィルター ウィンドウが表示されます。
6. イベントソース ドロップダウンメニューで、**Dell Command | Power Manager** を選択します。
7. オプションとして、1つ、または複数の **イベントレベル** オプションを選択します。
8. **OK** をクリックして、指定したレベルの Dell Command | Power Manager のエラーとイベントを表示します。